

- 1 日時 令和2年5月15日（金）／午前9時20分から
- 2 場所 本庁舎5階全員協議会室
- 3 出席者 別紙1のとおり
- 4 概要

○ 緊急経済対策 第2弾について

- ⇒ 昨日までの取りまとめで、約30事業を抽出した（総額約6億3千万円）。この中から実施する事業を精査し、第2弾として計画する。
- ⇒ 5月21日までに県に計画を提出。交付決定は6月中旬だが、それまでの間は財政調整基金を取り崩して迅速に対応する。

○ 今後の財政見通しについて

- ⇒ 減額が見込まれる歳入と増額が見込まれる歳出を試算した。リーマンショック以上の影響が見込まれ、大幅な減収・歳出増が想定されるため、令和3年度の予算編成に当たり同年度の歳出を削減するだけでは対応は不可能。
したがって、今年度の歳出から削減を図っていく必要があり、現在、財政部で各課予算の削減案を作成中、追って各課と調整をしていく。

○ 市の事業等の見直しについて

- ・ 市主催イベントの取り扱い
 - ⇒ 感染拡大予防の視点だけでなく、財政状況も鑑み、秋のイベント（体育祭、産業フェスティバル及び収穫祭等）は中止の方向で調整する。
- ・ 各種計画策定等について
 - ⇒ 会議ができない、財政見通しも立たない中での策定は不可能であり、総合計画を筆頭に今年度庁内では30件ほど策定予定の計画があるが、法令のしほり等があるもの以外は原則先送りとし、それが難しいものでも、策定経費等（コンサル委託料、印刷製本費等）は最低限のものとする。
- ・ 委託事業に係る委託費の支払について
 - ⇒ 事業の縮小、廃止の検討が可能な事業を抽出し、今後、対応方を検討していきたい。

○ その他

- ・ 広報にいざ5月号号外の全戸配布について
 - ⇒ 昨日から配布が始まっている。緊急経済対策第2弾の決定後にも同様の対応を計画している。
- ・ 市長の声による防災行政無線の放送について
 - ⇒ 特別定額給付金の申請書の発送日等の案内をしている。13～15日の3日間で放送。今後は郵送申請を勧奨する内容の放送も検討したい。

- ・ 図書館における図書の貸出しについて
 - ⇒ 以下のとおり、一部業務から順次再開する予定。
 - ①休館前に予約を受けた図書の受け渡し…5月19日（火）から
 - ②新たな予約の受付…6月1日（月）から
 - ③窓口での貸出…6月2日（火）から※
 - ※緊急事態宣言の解除の状況等をみて判断する

- ・ 国民健康保険税及び介護保険料の減免について
 - ⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者の国民健康保険税及び介護保険料を減免する（全額国費による財政支援あり）。

出席者一覧

市長	並木 傑
副市長	山崎 糧平
教育長	金子 廣志
総合政策部長	永尾 郁夫
総務部長	伊藤 佳史
財政部長	遠山 泰久
市民生活部長	齋藤 寿美子
総合福祉部長	鈴木 義弘
こども未来部長	一ノ関 知子
いきいき健康部長	竹之下 力
都市整備部長	広瀬 達夫
上下水道部長	島崎 昭生
教育総務部長	渡辺 哲也
学校教育部長	小関 直
会計管理者	今村 哲也
選挙管理委員会事務局長	川島 聡
監査委員事務局長	山本 実